

トーンコントロール

11 / 1



12 / 27

Tone control

トーン（調子）をコントロールして描く。



ハイトーン

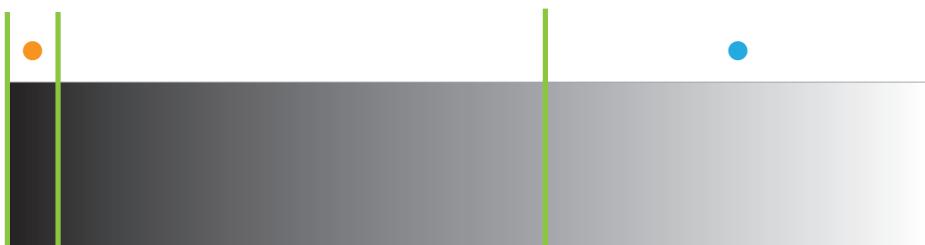
主に明るめの調子を使用して描きます。
明るく軽い雰囲気の画面を作りたいとき
に適しています。
要所に入れる暗さがポイントです。
立体が弱く見えたり、密度不足になら
ないように注意する必要があります。



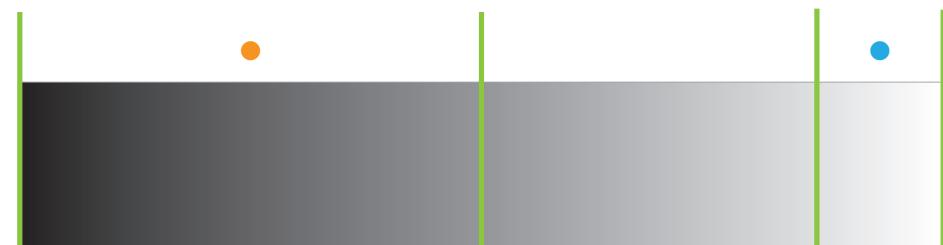
ダークトーン

暗めの調子を多用して描きます。
重みや深みのある画面を作れます。
鉛筆のせ方を考えないと、画用紙が
潰れ全体が鈍くなってしまうので注意
しましょう。

使用するトーンのイメージは下記の●と●の範囲です。(イメージ)
ハイトーンの場合でも●の範囲の黒を入れないと画面がぼやけた印象のデッ
サンになってしまいます。



使用するトーンのイメージは下記の●と●の範囲です。(イメージ)
背景もつけて描くのがオススメです。
画用紙の目が潰れないように注意して下さい。



今回のプログラムではダークトーンで描いてみましょう。モチーフは、紙コップ・プラカップ・ほおずきの3つになります。